



## 管路土工総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残土処分工			m <sup>3</sup>	55.66	60	
残土処分工			m <sup>3</sup>	26.42	30	
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	6.59	7	As版 6.59
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	2.10	2	As版 2.10
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
建設廃材処理費	As塊/Con塊		m <sup>3</sup>	8.69	9	As版 8.69
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>	165.44	170	148.90 / 0.9
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>	165.44	170	
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>	35.78	40	
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>	35.78	40	
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>			
積込工(流用)			m <sup>3</sup>	201.22	200	
石綿管撤去積込工	φ 100		m	—		
石綿管継手取外し工	φ 100		口	—		
石綿管運搬工			m <sup>3</sup>	—		
石綿管殻処分			t	—		
汚泥処分工			m <sup>3</sup>	0.39	0.4	

## 管 布 設 工 総 括 表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 150		m	216.16	216	
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 200		m	—		
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 250		m	—		
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 300		m	—		
硬質塩化ビニール管	φ 150 ゴム輪受口		本	48.0	48	
硬質塩化ビニール管	φ 150 プレーンエンド		本	6.0	7	
硬質塩化ビニール管	φ 200 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 200 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 プレーンエンド		本	—		
マンホール継手工	φ 150	ゴム輪受口 可とう継手	個	20	20	
マンホール継手工	φ 200	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
マンホール継手工	φ 250	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
標識埋設シート			m	214.89	214	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		
砂基礎工			m <sup>3</sup>	41.12	40	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	10.27	10	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		

# 土留工総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	33.20	33	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	19.50	20	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	13.60	14	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 3段		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 2段		m	13.60	14	
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 1段		m	52.70	53	
素掘			m	161.90	162	

## 1号組立マンホール工 総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
マンホール蓋	T-25 亀山市型		組	—		
マンホール蓋	T-14 亀山市型		組	9	9	
調整モルタル	20mm~70mm		箇所	9	9	
調整リング	50mm		個	5	5	
調整リング	100mm		個	1	1	
調整リング	150mm		個	—		
斜壁ブロック	300mm		個	3	3	
斜壁ブロック	450mm		個	6	6	
斜壁ブロック	600mm		個	—		
直壁ブロック	300mm		個	—		
直壁ブロック	600mm		個	—		
直壁ブロック	900mm		個	—		
直壁ブロック	1200mm		個	—		
直壁ブロック	1500mm		個	—		
直壁ブロック	1800mm		個	—		
躯体ブロック	600mm		個	—		
躯体ブロック	900mm		個	5	5	
躯体ブロック	1200mm		個	—		
躯体ブロック	1500mm		個	2	2	
躯体ブロック	1800mm		個	2	2	
底版ブロック	h=130mm		個	9	9	
削孔工	φ100mm		箇所	3	3	
削孔工	φ150mm		箇所	11	11	
削孔工	φ200mm		箇所	—		





## 舗装仮復旧工総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
表層工	t=3cm	歩道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=10cm	歩道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=3cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	186.62	187	
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	12.24	12	
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	12.24	12	
路盤工	t=10cm	車道部 C-40	m <sup>2</sup>	4.47	4	
路盤工	t=16cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	186.62	187	
路盤工	t=17cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=10cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=10cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=13cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=15cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=17cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=20cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	12.24	12	
路盤工	t=24cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		



## 汚水柵・取付管設置工 総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
汚水柵設置工	塩ビ製ます		箇所	7	7	
汚水柵設置工	鋳鉄製ます		箇所	4	4	
支管取付工	メカロック支管 90° MLV	塩ビ管用	箇所	10	10	
取付管工	管径 φ100mm	A1-1	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-2	箇所	2	2	
取付管工	管径 φ100mm	A1-3	箇所	2	2	
取付管工	管径 φ100mm	A1-4	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-5	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-6	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-7	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-8	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-1	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-2	箇所	3	3	
取付管工	管径 φ100mm	A2-3	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-4	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-5	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-6	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	B1-1	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	B1-2	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	B1-3	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	C1-2	箇所	2	2	
取付管工	管径 φ100mm	C1-3	箇所	1	1	
取付管工	管径 φ100mm	C2-2	箇所	1	1	
取付管工	管径 φ100mm	C2-7	箇所	—	—	





## 管路土工総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残土処分工			m <sup>3</sup>	23.99	20	
残土処分工			m <sup>3</sup>	19.95	20	
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	1.83	2	As版 1.83
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	1.69	2	As版 1.69
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
建設廃材処理費	As塊/Con塊		m <sup>3</sup>	3.52	4	As版 3.52
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>	75.11	80	67.60 / 0.9
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>	75.11	80	
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>	21.45	20	
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>	21.45	20	
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>			
積込工(流用)			m <sup>3</sup>	96.56	100	
石綿管撤去積込工	φ 100		m	—		
石綿管継手取外し工	φ 100		口	—		
石綿管運搬工			m <sup>3</sup>	—		
石綿管殻処分			t	—		
汚泥処分工			m <sup>3</sup>	0.16	0.2	

## 管 布 設 工 総 括 表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 150		m	105.69	106	
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 200		m	—		
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 250		m	—		
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 300		m	—		
硬質塩化ビニール管	φ 150 ゴム輪受口		本	22.0	22	
硬質塩化ビニール管	φ 150 プレーンエンド		本	4.4	5	
硬質塩化ビニール管	φ 200 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 200 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 プレーンエンド		本	—		
マンホール継手工	φ 150	ゴム輪受口 可とう継手	個	5	5	
マンホール継手工	φ 200	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
マンホール継手工	φ 250	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
標識埋設シート			m	105.17	105	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		
砂基礎工			m <sup>3</sup>	19.46	20	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	7.33	7	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		

## 土留工総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	41.20	41	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	9.90	10	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 3段		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 2段		m	9.90	10	
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 1段		m	41.20	41	
素掘			m	60.20	60	

## 1号組立マンホール工 総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
マンホール蓋	T-25 亀山市型		組	—		
マンホール蓋	T-14 亀山市型		組	2	2	
調整モルタル	20mm~70mm		箇所	2	2	
調整リング	50mm		個	1	1	
調整リング	100mm		個	1	1	
調整リング	150mm		個	—		
斜壁ブロック	300mm		個	1	1	
斜壁ブロック	450mm		個	1	1	
斜壁ブロック	600mm		個	—		
直壁ブロック	300mm		個	—		
直壁ブロック	600mm		個	—		
直壁ブロック	900mm		個	—		
直壁ブロック	1200mm		個	—		
直壁ブロック	1500mm		個	—		
直壁ブロック	1800mm		個	—		
躯体ブロック	600mm		個	—		
躯体ブロック	900mm		個	1	1	
躯体ブロック	1200mm		個	—		
躯体ブロック	1500mm		個	1	1	
躯体ブロック	1800mm		個	—		
底版ブロック	h=130mm		個	2	2	
削孔工	φ100mm		箇所	—		
削孔工	φ150mm		箇所	3	3	
削孔工	φ200mm		箇所	—		







## 舗装仮復旧工総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
表層工	t=3cm	歩道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=10cm	歩道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=3cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	65.89	66	
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	8.91	9	
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	8.91	9	
路盤工	t=10cm	車道部 C-40	m <sup>2</sup>	24.58	25	
路盤工	t=16cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	65.89	66	
路盤工	t=17cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=10cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=10cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=13cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=15cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=17cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=20cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	8.91	9	
路盤工	t=24cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		

## 汚水柵・取付管設置工 総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
汚水柵設置工	塩ビ製ます		箇所	3	3	
汚水柵設置工	鋳鉄製ます		箇所	10	10	
支管取付工	メカロック支管 90° MLV	塩ビ管用	箇所	8	8	
取付管工	管径 φ100mm	A1-1	箇所	2	2	
取付管工	管径 φ100mm	A1-2	箇所	6	6	
取付管工	管径 φ100mm	A1-3	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-4	箇所	2	2	
取付管工	管径 φ100mm	A1-5	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-6	箇所	2	2	
取付管工	管径 φ100mm	A1-7	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A1-8	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-1	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-2	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-3	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-4	箇所	1	1	
取付管工	管径 φ100mm	A2-5	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	A2-6	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	B1-1	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	B1-2	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	B1-3	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	C1-2	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	C1-3	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	C2-2	箇所	—	—	
取付管工	管径 φ100mm	C2-7	箇所	—	—	





## 管路土工集計表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
残土処分工					—					—
残土処分工		54.49	1.17		55.66		7.31	16.68		23.99
残土処分工		8.09	18.33		26.42		6.43	13.52		19.95
残土処分工					—					—
残塊処分工					—					—
残塊処分工		6.59			6.59		0.90	0.93		1.83
残塊処分工		0.88	1.22		2.10		0.80	0.89		1.69
残塊処分工					—					—
建設廢材処理費		7.47	1.22		8.69		1.70	1.82		3.52
流用土運搬(往路)		161.11	4.33		165.44		19.89	55.22		75.11
流用土運搬(復路)		161.11	4.33		165.44		19.89	55.22		75.11
流用土運搬(往路)		28.11	7.67		35.78		17.67	3.78		21.45
流用土運搬(復路)		28.11	7.67		35.78		17.67	3.78		21.45
流用土運搬(往路)										
流用土運搬(復路)										
積込工(流用)		189.22	12.00		201.22		37.56	59.00		96.56
石棉管撤去積込工					—					—
石棉管継手取外し工					—					—
石棉管運搬工					—					—
石棉管殻処分					—					—
汚泥処分工	0.39				0.39	0.16				0.16
					—					—

## 管 布 設 工 集 計 表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)		198.83	17.33		216.16		46.13	59.56		105.69
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)					—					—
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)					—					—
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)					—					—
硬質塩化ビニール管		176.00	16.00		48.00		40.00	48.00		22.00
硬質塩化ビニール管		22.83	1.33		6.04		6.13	11.56		4.42
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
マンホール継手工		14	6		20		1	4		5
マンホール継手工					—					—
マンホール継手工					—					—
標識埋設シート		197.63	17.26		214.89		45.91	59.26		105.17
砂基礎工					—					—
砂基礎工		40.17	0.95		41.12		5.07	14.39		19.46
砂基礎工		6.35	3.92		10.27		4.61	2.72		7.33
砂基礎工					—					—

## 土留工集計表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
軽量鋼矢板 設置撤去工		33.20			33.20			41.20		41.20
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工		19.50			19.50					—
軽量鋼矢板 設置撤去工			13.60		13.60			9.90		9.90
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量金属支保材 設置撤去工					—					—
軽量金属支保材 設置撤去工			13.60		13.60			9.90		9.90
軽量金属支保材 設置撤去工		52.70			52.70			41.20		41.20
素掘		156.9	5.0		161.90		48.30	11.90		60.20



## 1号組立マンホール工 集 計 表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
マンホール蓋					—					—
マンホール蓋		7	2		9		1	1		2
調整モルタル		7	2		9		1	1		2
調整リング		4	1		5		1			1
調整リング		1			1			1		1
調整リング					—					—
斜壁ブロック		2	1		3			1		1
斜壁ブロック		5	1		6		1			1
斜壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック					—					—
躯体ブロック					—					—
躯体ブロック		5			5		1			1
躯体ブロック					—					—
躯体ブロック			2		2			1		1
躯体ブロック		2			2					—
底版ブロック		7	2		9		1	1		2
削孔工		2	1		3					—
削孔工		7	4		11			3		3
削孔工					—					—

## 1号組立マンホール工 集 計 表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
削孔工					—					—
底部工		7	2		9		1	1		2
底部工					—					—
底部工			2		2					—
ブロック据付工		7	2		9		1	1		2
ブロック据付工					—					—
同径支管					—					—
副管取付工					—					—
副管取付工		2			2					—
副管取付工			1		1					—



## 舗装仮復旧工集計表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
表層工					—					—
路盤工					—					—
表層工		186.62			186.62		42.76	23.13		65.89
表層工					—					—
表層工					—					—
表層工			12.24		12.24			8.91		8.91
基層工					—					—
基層工			12.24		12.24			8.91		8.91
路盤工			4.47		4.47			24.58		24.58
路盤工		186.62			186.62		42.76	23.13		65.89
路盤工					—					—
上層路盤工					—					—
上層路盤工					—					—
上層路盤工					—					—
上層路盤工					—					—
上層路盤工					—					—
路盤工			12.24		12.24			8.91		8.91
路盤工					—					—
下層路盤工					—					—

## 汚水枿・取付管設置工 集 計 表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
汚水枿設置工		7			7		1	2		3
汚水枿設置工		3	1		4		3	7		10
支管取付工		9	1		10		4	4		8
取付管工					—					2
取付管工					2					6
取付管工					2					—
取付管工					—					2
取付管工					—					—
取付管工					—					2
取付管工					—					—
取付管工					—					—
取付管工					3					—
取付管工					—					—
取付管工					—					1
取付管工					—					—
取付管工					—					—
取付管工					—					—
取付管工					—					—
取付管工					2					—
取付管工					1					—
取付管工					1					—
取付管工					—					—















































補助 ② φ150 1号マンホール計算書

マンホール 番号	地盤高	マンホール 深	流出管 径	流出管 管底高	流入管		副管 径	削孔		底		躯体		直壁		斜壁		調整リング		人孔蓋 T-25 T-14	調整高 mm	基礎工 のみ	管工 のみ	可とう継手 250/200	副管 種別 150-1
					径	管底高		250	200	150	100	60	90	120	150	180	30	45	60						
MH2-3-11-3-1	62.05	2.081	150	59.969	150	60.690	0.721	100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	41	1		2	
MH2-3-11-3-2	62.13	1.412	150	60.718	150	60.739	0.021		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	22	1		2	
MH2-3-11-1-2	63.50	2.073	150	61.427	150	62.132	0.705	100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	33	1		2	150-1
MH2-3-11-1-4	64.68	1.383	150	63.297	150	63.320	0.023		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	43	1		2	
MH2-3-11-1-5	65.86	1.388	150	64.472	150	64.500	0.028		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	48	1		2	
MH2-3-10-4	68.04	1.385	150	66.655	150	66.678	0.023		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	45	1		2	
MH2-3-10-6	70.55	1.385	150	69.165	150	69.188	0.023		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	45	1		2	
小計									削孔箇所	底箇所	躯体箇所	直壁箇所	斜壁箇所	調整リング箇所	人孔蓋箇所	調整高	基礎工箇所	管工箇所	可とう継手	副管種別					
合計									7	2	7	2	5	2	2	5	4	1	7	7	277	7	7	14	個















































## 数量計算書

(補助) 付帯工				
名 称	規 格	計 算 式	小計	計
(区画線工)				
白色・実線	t=15cm	中央線 L1 =		
		=		
		外側線 L2 = +		
		=		
		自転車横断線 L3 =		
		=		
		計		m
白色・実線	t=45cm	横断歩道線 L1 = 33.6		
		=	33.6	
		L2 =		
		=		
		計	33.6	m 33.6
白色・実線	t=30cm	停止線 L = 2.2 + 2.4		
		=	4.6	m 4.6
白色・破線	t=45cm	外側線 L =		m
		=		
白色 矢印・記号・文字	t=15cm換算	横断歩道予告 L1 =		
		自転車マーク L2 =		
		止まれ L3 = 18.6 + 18.6 + 18.6		
		=	55.8	
		計	55.8	m 55.8
黄色 矢印・記号・文字	t=15cm換算	速度制限 40 L =		m
		=		
黄色・実線	t=15cm	中央線 L =		m
		=		



## 数量計算書

(単独) 付帯工				
名 称	規 格	計 算 式	小 計	計
(区画線工)				
白色・実線	t=15cm	中央線 L1 = 1.5		
		=	1.5	
		外側線 L2 = 1.5 + 1.1		
		=	2.6	
		自転車横断線 L3 =	=	
		計	4.1	m 4.1
白色・実線	t=45cm	横断歩道線 L1 =		
		=		
		停止線 L2 =	=	
		計		m
白色・実線	t=30cm	外側線 停止線 L =		
		=		m
白色・破線	t=45cm	外側線 L = 1.6	= 1.6	m 1.6
白色 矢印・記号・文字	t=15cm換算	横断歩道予告 L1 =	=	
		自転車マーク L2 =	=	
		止まれ L3 =	=	
		計		m
黄色 矢印・記号・文字	t=15cm換算	速度制限 50 L =	=	m
黄色・実線	t=15cm	中央線 L = 1.5	= 1.5	m 1.5

各 種 計 算 書

カッター汚泥量算出表

(補助)

・発生汚泥量

	施工量	舗装厚さ	舗装厚さ	合計
アスファルト舗装版厚 t ≤ 15cm	419.2 m	× 0.04 m	= 0.34 m <sup>3</sup>	
アスファルト舗装版厚 t ≤ 15cm	27.2 m	× 0.10 m	= 0.05 m <sup>3</sup>	
		計	0.39 m <sup>3</sup>	0.39 m <sup>3</sup>

(単独)

・発生汚泥量

	施工量	舗装厚さ	舗装厚さ	合計
アスファルト舗装版厚 t ≤ 15cm	148.0 m	× 0.04 m	= 0.12 m <sup>3</sup>	
アスファルト舗装版厚 t ≤ 15cm	19.8 m	× 0.10 m	= 0.04 m <sup>3</sup>	
		計	0.16 m <sup>3</sup>	0.16 m <sup>3</sup>